

新製品の開発・サポート

介護・福祉メーカーとともに、現場のニーズにあった新製品を開発・サポートいたします。

病院・施設の通信環境整備

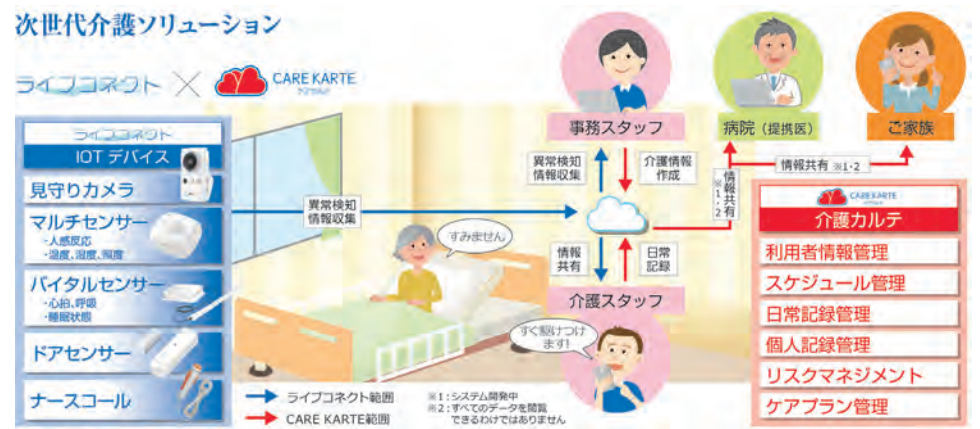
病院・施設内において、ICT製品を最大限に活用するための通信環境を整えます。

介護ロボット・高付加価値介護用品のご提案

病院・施設等の設備に応じ、業務の効率化・負担軽減をはかる製品をご提案いたします。

製品導入・運用のサポート

現場で最大限活用するために、機器導入から運用まで丁寧にサポートいたします。



「新製品の開発サポート」は、介護ロボットや介護記録ソフト、福祉用具、介護用品などのメーカーに新製品、新機能を開発するための検証場所として介護施設などを提供するもので、検証結果のフィードバックを共に分析しながら、より現場のニーズに合った新製品の開発をサポートする。

「病院・施設の通信環境整備」は、介護記録ソフトや見守り支援機器などのICT製品を最大限活用するためのWIFI工事などを数多く手掛けてきたグループ企業に業務委託する。また、老朽化したナースコールの入れ替え工事などにも対応し、低コストで高品質の商品を提案する。

「介護ロボット・高付加価値介護用品の提案」は、医療・介護現場で業務の効率化と、これから介護に従事する職員の業務負担軽減が可能になる製品を各病院や施設の現状に合わせて提案する。

「製品導入・運用のサポート」は、見守り支援機器などを介護現場で最大限活用するために機器の導入から運用に至るまでグループの導入フローを共に検討する。

同社は、福祉業界で働く人々を支えることを目的に2020年に設立し、介護ロボットなどを販売してきたが、新事業は介護業界全体を包括的に支援する前例のない取り組みだ。

(ライター/斎藤結)



約800万人にのぼる団塊の世代が後期高齢者になる2025年以降の超高齢社会を視野に、介護人材が32万人も不足するといわれる介護現場の負担増をいかに軽減し、利用者の生活の質の維持向上を図るか、目前のこの大きな課題のソリューションとなるプロジェクトが始動した。『株式会社エクセレントケアサポート』のコンテンツサービス。全国7都府県で80以上の介護福祉事業を展開するグループ企業の経験と技術力、発想力を結集し、介護業界にDX(デジタルトランスフォーメーション)をもたらす画期的な事業だ。

「Ex-Cares」は、コロナ禍で福祉業界の体力が徐々に奪われ、疲弊している現状、さらには超高齢社会の最重要課題である介護人材の不足に着目し、介護機器や用品を販売する販売代理人ではなく、介護現場の購買代理店との立場に立つて、「テクノロジーを活用し、福祉業界で働く一人ひとりの働き方の見直しを行い、人生を豊かにすることで誰もが憧れる福祉業界を実現すること」をコンセプトに構築したもので、コンテンツは四つのサービスから成る。



グループ会社が培った介護ノウハウと様々なICT製品を活用し、介護業界のDX化を促進させるサービスコンテンツを展開。

株式会社 エクセレントケアサポート

☎ 075-744-6512
✉ excare-s@excare-s.co.jp
📍 京都府京都市下京区松原通富小路東入松原中之町494
<https://excare-s.co.jp/>